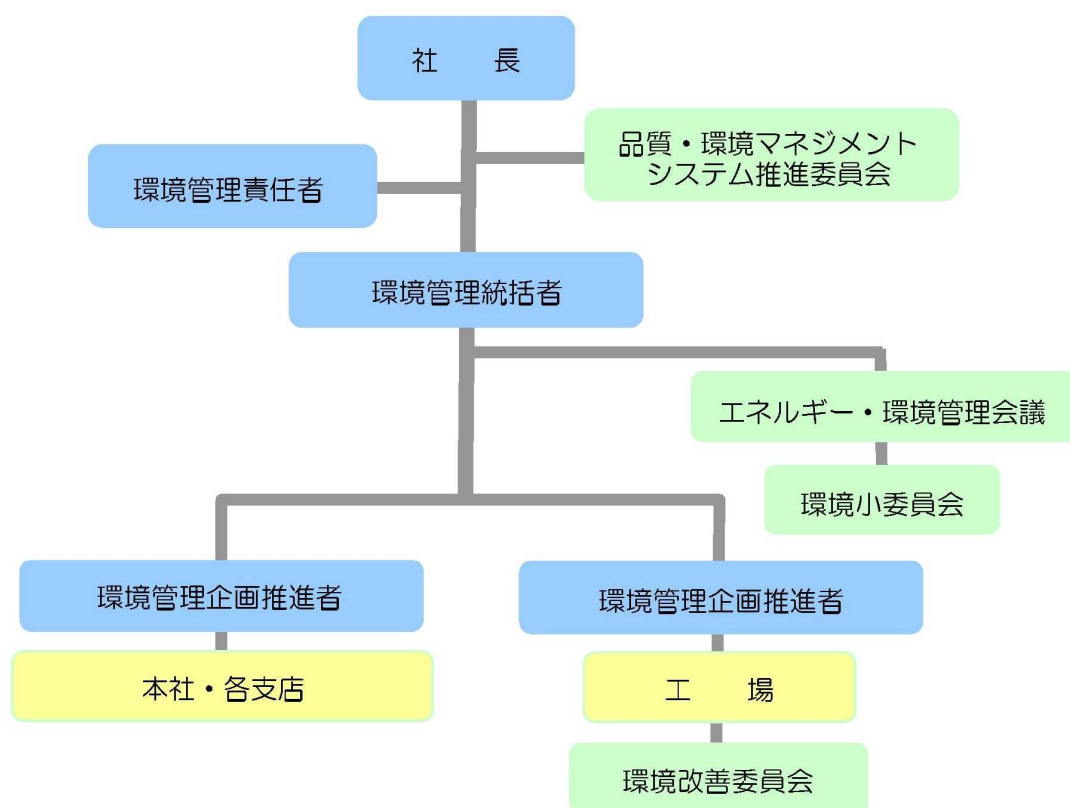


環境マネジメント

環境管理体制

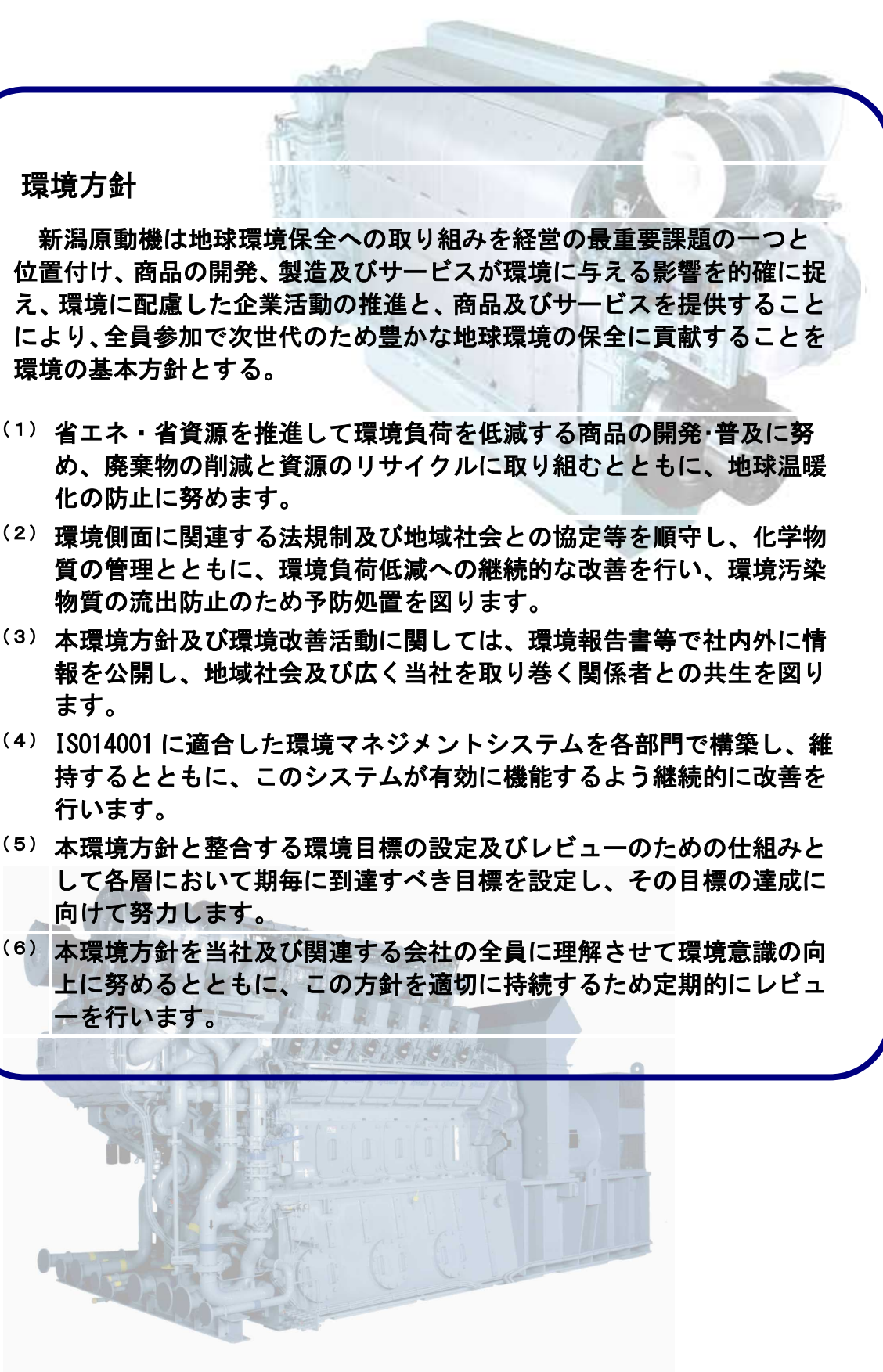


● 新潟ガスタービン工場・省エネ研修会

H26年2月28日、新潟ガスタービン工場にて省エネ研修会が開催されました。これは、一般財団法人省エネルギーセンター殿から講師をお招きし、省エネ管理標準の内容を確認していただくと共に省エネに関する教育も受ける内容のものです。太田工場に始まり、新潟内燃機工場、新潟ガスタービン工場と、今回で3工場目になります。

ガスコンプレッサー、空調設備、受配電設備管理標準などを現場視察し管理標準をチェックしていただくことにより改善のアドバイスをいただきました。太田工場で最初の研修会を開催以来、エネルギー・環境管理会議で水平展開を図りながら管理標準の改善を図っており内容は充実して来ています。さらに充実した管理標準とすべく、今後ともご協力をお願いしました。次回は鋳造工場を中心に研修会を開催する予定です。





環境方針

新潟原動機は地球環境保全への取り組みを経営の最重要課題の一つと位置付け、商品の開発、製造及びサービスが環境に与える影響を的確に捉え、環境に配慮した企業活動の推進と、商品及びサービスを提供することにより、全員参加で次世代のため豊かな地球環境の保全に貢献することを環境の基本方針とする。

- (1) 省エネ・省資源を推進して環境負荷を低減する商品の開発・普及に努め、廃棄物の削減と資源のリサイクルに取り組むとともに、地球温暖化の防止に努めます。
- (2) 環境側面に関連する法規制及び地域社会との協定等を順守し、化学物質の管理とともに、環境負荷低減への継続的な改善を行い、環境汚染物質の流出防止のため予防処置を図ります。
- (3) 本環境方針及び環境改善活動に関しては、環境報告書等で社内外に情報を公開し、地域社会及び広く当社を取り巻く関係者との共生を図ります。
- (4) ISO14001 に適合した環境マネジメントシステムを各部門で構築し、維持するとともに、このシステムが有効に機能するよう継続的に改善を行います。
- (5) 本環境方針と整合する環境目標の設定及びレビューのための仕組みとして各層において期毎に到達すべき目標を設定し、その目標の達成に向けて努力します。
- (6) 本環境方針を当社及び関連する会社の全員に理解させて環境意識の向上に努めるとともに、この方針を適切に持続するため定期的にレビューを行います。

環境マネジメント

環境目標

環境基本方針に基づき、生産部門においては生産活動における省エネや工数低減を主体に、前年度対比原単位当りの原油換算エネルギー使用量 1%削減を環境目標に活動を展開しています。また、本社・支店等の事務所部門においては、ムダエネルギーの排除、室内温度の適正化など環境意識の向上を図り、電気使用量 1%削減目標で活動しています。

EMS 活動

●内部監査 現地メンテナンス工事

H25 年度の品質・環境内部監査は、各センター35 全部署に対しシステムの適合性、及び有効性に対し監査が行われました。写真は某排水機場におけるメンテナンス現場の監査状況を示します。軽微な改善要望事項が 4 点ほどありましたが、工事作業で出る廃棄物の分別はもとより、看板による体制表の貼り出し、緊急連絡先では各関連部門はもちろん地域警察、指定病院、消防署の連絡先など A1 サイズで貼り出しており、大変良い管理体制でメンテナンスが実施されていることを確認しました。



●品質・環境内部監査員教育

品質・環境内部監査員教育を 4 月 18 日、21 日の二日間にわたり総勢 37 名（新人監査員 4 名含む）の参加で開催されました。前年度の品質・環境監査の結果の確認。過去 3 年間の ISO14001, 9001 の審査内容の確認を行い、各部門の良い点、改善すべき点を内部監査員共通の情報として確認しあいました。今年度は重点部門監査を行い、12 月までに完了する予定です。内部監査を通じ環境保全の取り組みの一層の浸透を図っていきます。

